

考え、実践する～自律・尊重・挑戦～

学校教育目標

生徒一人一人が、生涯にわたって主体的に学び続け、多様な人々と協働して新たな価値を創造することで、豊かな人生を送れるようにする

自律	尊重	挑戦
「よりよく生きる」ために、自ら考え、判断し、行動する力。	一人一人が唯一絶対の存在として自分を、お互いを大切にする。	失敗から学び、挑戦し続ける態度。自己肯定感。

目指す生徒像

	自律	尊重	挑戦
知	確かな学力の向上と定着	・自分に自信と誇りを持つ生徒	・「自分はどうしたいのか」問い続け、目標を設定できる生徒
徳	人間性豊かな生徒の育成	・他を尊重し、思いやりの心をもつ生徒	・掲げた目標を実現するために、考え行動する生徒
体	健やかな体の育成	・海田町を愛し、母校を誇りに思う生徒	・心身共に健康で、高い志を持って、ひたむきに挑戦し、それを表現する生徒

資質・能力を発揮させる場面の設定

気づく

自己理解・アイデンティティ
(認識する力)

磨く

主体性・思考力・協調性
(選択する力)

表す

コミュニケーション能力・情報活用能力
(表現する力)

重点項目

重点 1	重点 2	重点 3
主体的・協働的で、考えを深め表現するための授業改善の推進	生徒理解に基づく、自己指導能力を育成する生徒指導の充実	自己肯定感を高める体験活動の充実
<ul style="list-style-type: none"> ○学習態度の醸成、学習環境の整備 ○学力の定着 <ul style="list-style-type: none"> ・ねらい、構造的な板書、振返り ・データベースの活用・学力補充 ・各学力調査結果に基づく取組 ・読解力の向上(読解タイム) ・選書の力をつける読書活動 ○主体的な学びの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・「気づく磨く表す」場面の設定 ・ペア学習・グループ学習の設定 ・教科固有の体験等の充実 ・ICT機器の有効活用 ○一人1回以上の研究授業 ○学習態度や定着状況等を共通理解するための校区内小学校との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ○組織的な対応 <ul style="list-style-type: none"> ・正確な情報、情報共有に基づく、組織的な指導体制の確立 ○生徒理解の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・綿密な保護者連携 ・計画的な教育相談 ○不登校・登校しぶりへの取組 <ul style="list-style-type: none"> ・不登校・いじめ委員会との充実 ・校内適応教室の効果的活用 ○特別支援教育の充実 ○生徒と向合う時間の確保(業務改善SSSの活用) ○生徒指導規程の周知(教職員生徒保護者) ○生徒指導サポート実践校による指導・支援の充実 ○生徒の自己指導能力の育成のための校区内小学校との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の自治的な活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会活動、学級活動、部活動の活性化 ・生徒会によるボランティア活動の推進 ・体育祭、文化祭の工夫 ・生徒主体の学年集会の充実 ○計画的な体験活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・道徳プログラムに基づいた道徳教育の充実 ・キャリア教育の視点から総合的な学習の時間の充実 ・地域行事への積極的参加 ○生徒の活動の積極的な情報発信 ○校区小学校と連携した取組

研究主題

主体的・協働的に学び、自分の考えを深め、表現する生徒の育成
～ 課題設定と対話の充実を通して ～

大切にしている5つのこと

- いじりやからかい、じゃれ合いを見逃さず、その場で指導し情報を共有する。
- 生徒のありのままを受け止め、言葉や行動に表せない生徒の思いに気付く。
- そのために、日々、もう10分先に行き、もう5分長く、生徒と共に過ごす。
- 親しみではなく、敬意をもって生徒に接する。
- 複数の先生の言葉で、生徒一人一人の一日の様子を語るができる。

海中三訓

- 時を守る
- 場を清める
- 礼をつくす